

高等学校日语教材

(第2版)

杨长生 主编

大连外国语学院日语学院组织编写

大学日语

(第三册)



大连理工大学出版社

高等学校日语教材

大 学 日 语

(第三册)

(第2版)

杨长生 主编

大连外国语学院日语学院 组织编写

大连理工大学出版社

图书在版编目(CIP)数据

大学日语(第三册)/杨长生主编. —2版. —大连:大连理工大学出版社, 1999. 8(2002. 6重印)

(高等学校日语教材)

ISBN 7-5611-0431-6

I. 大… II. 杨… III. 日语-阅读教学-高等学校-教材 IV. H369. 4

中国版本图书馆 CIP 数据核字(1999)第 05218 号

大连理工大学出版社出版发行

大连市凌水河 邮政编码 116024

电话:0411-4708842 传真:0411-4701466

E-mail:dutp@mail.dlptt.ln.cn

URL:http://www.dutp.com.cn

大连理工印刷有限公司印刷

开本:850毫米×1168毫米 1/32 字数:238千字 印张:9.5

印数:14001—18000册

1989年8月第1版

1999年8月第2版

2002年6月第4次印刷

责任编辑:王佳玉

责任校对:孙玲石佳

封面设计:金中

定价:12.00元

修订版说明

本书是在 1991 年版《大学日语》第三册基础上,以大学本科日语专业二年级学生为对象,以实用性与实践性为原则,吸取了句型法和功能法教材的长处重新修订而成。

本套教材第一版由周传之主编,于振田任副主编,本册由杨长生编写。

为了方便自学者学习,本次修订版每课除仍由课文、表现和文法、练习、注释等部分构成外,增添了课外读物、新出单词及参考译文,练习部分也加大了难度和广度,书后并附有参考答案。

由于编者水平所限,错误之处殷切希望日语界专家和学者提出批评指正。

在此,谨向给予本书帮助、关怀的日本专家和诸位先生及出版社表示诚挚的感谢。

编者

1999 年 7 月

目 次

第 1 課	衣食住……………	1
	表現と文法……………	2
	新出単語……………	7
	練習……………	9
	課外読物(ふすまの部屋) ……	12
第 2 課	四季の移り変わり ……	14
	表現と文法 ……	16
	新出単語 ……	17
	練習 ……	22
	課外読物(四季) ……	24
第 3 課	五色のしか ……	26
	表現と文法 ……	30
	新出単語 ……	33
	練習 ……	36
	課外読物(東郭先生と狼) ……	39
第 4 課	空気と水と人間 ……	42
	表現と文法 ……	45
	新出単語 ……	49
	練習 ……	53
	課外読物(公害) ……	56
第 5 課	グループ活動(座談会) ……	58
	表現と文法 ……	62
	新出単語 ……	66

	練習	68
	課外読物(会議を支えるもの)	73
第 6 課	(一)陶工柿右衛門	76
	表現と文法	79
	新出単語	84
	練習	88
	課外読物(責任というもの)	92
第 7 課	心に残った先生	94
	表現と文法	97
	新出単語	99
	練習	104
	課外読物(恩師)	108
第 8 課	手紙	110
	表現と文法	114
	新出単語	117
	練習	120
	課外読物(手紙のいろいろ)	123
第 9 課	きず	126
	表現と文法	128
	新出単語	132
	練習	134
	課外読物(級長の願い)	137
第 10 課	病気の予防	139
	表現と文法	142
	新出単語	145
	練習	149
	課外読物(栄養)	154
第 11 課	抗議する義務	156

	表現と文法	158
	新出単語	161
	練習	163
	課外読物(もう一度考える)	166
第 12 課	菜の花と小娘	169
	表現と文法	173
	新出単語	175
	練習	180
	課外読物(いらむらの火)	184
第 13 課	山の湖	187
	表現と文法	189
	新出単語	191
	練習	195
	課外読物(春のあしおと)	199
第 14 課	くもの糸	201
	表現と文法	206
	新出単語	212
	練習	216
	課外読物(トロッコ)	223
参考译文		230
总词汇表		263
练习参考答案		288

第 1 課 衣食住

人間の生活になくてはならないものは、「衣」、「食」、「住」の三つです。

「衣」は着るもの、「食」は食べるもの、「住」は住居のことです。

国々によって言葉がちがうように、衣食住もその国の気候、風俗、習慣などによってそれぞれちがいます。日本人がむかしから長い間用いてきた「衣」は着物です。現代では、労働に不便なため以前ほど用いられなくなりましたが、それは職場においてだけで、家庭に帰れば大部分の人がやはり着物を着ています。これは、着物のほうが洋服より日本の気候や住居や生活様式に適しているからです。

南方の国々の婦人は色とりどりのサラサをこしにまいています。はでなサラサの色は、強い太陽の光によく調和して、なかなか美しいものです。しかし、これも美しいというだけの理由で用いられているのではなく、やはり熱帯の気候、風土、住居によく適しているからです。

次に「食」は衣食住の中でも特に人間の生活と深い関係があり、国々によってとくちゅうがあります。アジア人は古くからおもに農業によって生活してきたので、その大部分は米を主食にしています。これに対して、ヨーロッパ人はおもに牧畜によって生活してきたので、牛やぶたやひつじなどの肉をよく食べます。また、日本のような海に囲まれた島国では、副食とし

てさかなを多く食べます。気候や風土のために、このむ味も国によって非常にちがっています。たとえば、熱帯の人々はからい味をこのみますし、日本人はあっさりした味、ヨーロッパ人や中国人は反対にこい味をこのみます。

また、宗教上の習慣などによって、ある食物をさけるといったこともあります。

「住」に大きなえいきょうをあたえるのは、その国の気候です。暑い国の住居はまどを広くして風通しを良くし、建てかたもかんたんなのに対して、寒い国ではまどもせまく、かべも厚くして、外部からの冷たい空気を防ぎます。

日本の家は、だいたい木、竹、紙などでつくられ、ゆかを高くして、たたみをしきます。また、各へやはとりはずしのできる「ふすま」や「しょうじ」で区切られています。このような建築様式は夏は暑くてしつ気が強く、冬はその反対にかんそうする日本の気候に適しているからです。

表現と文法

(一) 句型「～によって」、「～による」

(1) 「によって」是由动词“よる”的连用形后接接续助词“て”，前面接格助词“に”构成的。“に”表示动作、作用的依据。「～によって」表示原因、根据，方法和手段。

〔例〕○先生の教え方が上手か下手かによって学生の学力がちがうことがある。(老师教得好坏，直接影响到学生水平的高低。)

○地域によってクラスを分けます。(按地区分班。)

○籤引^{くじひき}によって決めます。(根据抽签决定。)

(2)「による」由动词“よる”，前接格助词“に”构成，用来做连体修饰语，修饰后续名词。表示某种结果出自何事、何处。

〔例〕○漏電による火事。(因漏电发生的火灾。)

○風邪による熱ですから、たいしたことはないと思います。(由于感冒引起的发烧，我想没什么要紧。)

○日本では、各種公害による病氣と死亡が年々増加しつつあると報告されている。(报告说，在日本由于各种公害而造成的疾病和死亡在逐年增加。)

(二) 句型「～に対して」

「に対して」除表示以某种态度或行为对待对象，或表示所指对象外，本课的「に対して」则表示二者相对，处于对立、相反的意思。

〔例〕○序論が概括的に書かれるのに対して、本論は具体的に詳しく書かれるのが普通です。(一般是，序言部分写得比较概括，与此相反，本文部分写得具体、详细。)

○東北地方は山が多いのに対して、関東地方は平原が多い。(东北地区山多，相反，关东地区平原多。)

○飛行機で行くと三時間しかかからないのに対して、船で行くと三日かかります。(坐飞机只须三个小时，而乘船却要花三天。)

(三) 句型「～といった～」

是一种连体修饰语的表现形式，与“という”相仿佛。区别在于“という”表现具体内容，“といった”则表示“之类”的意思。试比较：

○「北京週報」という週刊誌を読んでいる。(正在阅读一

本叫“北京周报”的周刊杂志。)

○ふだんは「日中文化交流」、「日本と中国」などといった雑誌や新聞を読んでいる。(平时读些“日中文化交流”、“日本与中国”等杂志和报纸什么的。)

(四) 副助词「ほど」

(1) 「ほど」除表示数或量的大致程度以及表示状态的程度而外，用于对比两个事物的程度时，“ほど”用于否定。

〔例〕○ことは去年の夏ほど暑くはない。(今年没有去年夏天那么热。)

○植物は秋には夏ほど水分を必要としない。(植物在秋天不需要夏天那么多水分。)

○中国語は日本語ほど難しくない。(中国话不像日本话那么难。)

(2) 举出一个例子说明动作、状态达到的程度。

〔例〕○数え切れないほどあります。(多得数不清。)

○足が痛くなるほど歩いた。(走得脚都疼了。)

○古い中国にはあわれなほど石油が少なかった。(旧中国石油少得可怜。)

(3) 表示比例关系，常用「～ば～ほど」的形式。具有“越……越……”的意思。

〔例〕○早ければ早いほどいい。(越早越好。)

○北へ行くほど寒くなります。(越往北越冷。)

○考えれば考えるほど分らなくなる。(越想越不明白。)

(4) 接在指示代词之后，「これほど/それほど/あれほど」同「こんなに/そんなに/あんなに」的意思相同。

〔例〕○彼はそれほどへただった。(他太没有本事了。)(他太笨了。)

○あれほど注意しておいたのにやっぱり間違えたのか。
(我那么提醒他, 还是搞错了。)

○あれほど言ったのにまだ分らないのか。(说了那么多,
怎么还不懂啊?)

(5) 惯用句「～ほど～はない」表示事物、状态等的顶峰、
极限。相当于汉语的“没有比……更(再)……”

[例] ○野球ほどおもしろいスポーツはない。(没有比棒球
再有趣的运动了。)

○旅行しているほど楽しいことはない。(没有比旅行再愉
快的事。)

○きょうの試験ほど難しい試験はなかった。(从来没有像
今天这样难的考试。)

(五) 句型「ため(に)」

「ため」是形式体言, 采用「连体修饰语+ため」的形式,
有以下两种形式。

(1) 表示理由和原因

采用「名词+の+ため」「体言过去时+ため」「形容词・形
容动词连体形+ため」「否定式+ため」的形式, 表示既成事实,
具有为某一既成事实而受益或受害的语义。

[例] ○きのう雷が落ちたために停電になりました。(昨天
因为雷击, 所以停电了。)

○停電のために何もできませんでした。(因为停电, 什
么都没能做。)

○寒いためどこへも行きませんでした。(因为天冷, 哪
儿也没去。)

(2) 表示目的

采用「名词+の+ため」「动词现在时+ため」的形式。表

示“ため”的后项是为实现前项的目的而做的事项。

[例] ○進学のためにお金をためています。(为了升学在积蓄钱。)

○本を返すために、きのう先生をたずねました。(为了还书，昨天拜访了老师。)

○辞書を引くのはことばの意味を知るためです。(查词典是为了了解词义。)

(六) 接续助词「し」

「し」用于表示列举两种以上，而又是在同一时间发生的动作和状态。主要有以下两种用法。

(1) 表示并列、累加的意思

[例] ○この町は冬はあまり寒くないし、夏は涼しいし、療養に(は)よいところです。(这个城市冬天不太冷，夏天又凉爽，是个疗养的好地方。)

○作文を書く人もいるし、本を読んでいる人もいるし、みなすきなように勉強している。(有人写作，有人读书，大家都随意地在学习。)

○この靴は値段が高いし、質も悪い。(这双鞋不仅价钱贵，质量也不好。)

(2) 表示对下面的叙述提示原因、理由的意思。

[例] ○人がそろわないし、きょうはよししょう。(人也不齐，今天就算了吧。)

○年も年だし、あまりむりな仕事はしないほうがいいです。(你年纪也大，最好不做力不胜任的工作。)

○用事もあるし、きょうはこれで失礼します。(因为今天还有事情，就此告辞了。)

◀ 新出単語 ▶

いしょくじゅう(衣食住)	[名]	衣食住
じゅうきょ(住居)	[名]	住所, 住宅
くにぐに(国々)	[名]	各国
それぞれ	[名・副]	各, 分别, 各自
もちいる(用いる)	[他下一]	使用; 采纳
ろうどう(労働)	[名・自サ]	劳动
おいて	[连语]	于, 在
やはり(=やっぱり)	[副]	仍然, 还
ようしき(様式)	[名]	样式, 方式
いろとりどり(色とりどり)	[名]	五颜六色, 各式各样
サラサ	[名]	印花布
はで(派手)	[名・形动]	华丽; 鲜艳; 浮华
ちょうわ(調和)	[名・自サ]	配, 调和, 调合
ねったい(熱帯)	[名]	热带
ふうど(風土)	[名]	水土, 风土
おもに(主に)	[副]	主要是
こめ(米)	[名]	稻米, 米
しゅしょく(主食)	[名]	主食
ヨーロッパ	[名]	欧洲
ぼくちく(牧畜)	[名]	牧畜
ぶた(豚)	[名]	猪
ひつじ(羊)	[名]	羊, 绵羊
かこむ(囲む)	[他五]	围, 包围
ふくしょく(副食)	[名]	副食
このむ(好む)	[他五]	好, 爱, 喜欢
ひじょうに(非常に)	[副]	非常, 极

あつさり	[副・自サ]	清淡;爽快
あたえる(与える)	[他下一]	给予,予以
かぜとおし(風通し)	[名]	通风
たてかた(建てかた)	[名]	建筑方式
がいぶ(外部)	[名]	外部
ふせぐ(防ぐ)	[他五]	防御,预防
たけ(竹)	[名]	竹子
かみ(紙)	[名]	纸
たたみ(畳)	[名]	日本席子
かく(各)	[接头]	各~
とりはずし(取り外し)	[名]	卸下,拆开
ふます(襖)	[名]	隔扇
しょうじ(障子)	[名]	(用木框糊纸的) 拉窗、拉门
くぎる(区切る)	[他五]	分开,隔开,划分
しっき(湿気)	[名]	湿气
かんそう(乾燥)	[名・自サ]	干燥
がくりょく(学力)	[名]	学力
ちいき(地域)	[名]	地区
クラス	[名]	班,级
ろうでん(漏電)	[名・自サ]	漏电
かくしゅ(各種)	[名]	各种
こうがい(公害)	[名]	公害
しばう(死亡)	[名・自サ]	死亡
ねんねん(年年)	[名]	每年,逐年
ぞうか(増加)	[名・自・他サ]	增加
じょろん(序論)	[名]	绪论,序论
がいかつ(概括)	[名・他サ]	概括,总括

ほんろん(本論)	[名]	本論, 正文
へいげん(平原)	[名]	平原
しゅうかんし(週刊誌)	[名]	周刊(雑誌)
しんぶん(新聞)	[名]	报纸
かぞえきれぬ(数え切れぬ)	[连語]	数不胜数
あわれ(哀れ)	[名・形動]	悲惨, 凄惨
せきゆ(石油)	[名]	石油
かみなり(雷)	[名]	雷
ていでん(停電)	[名・自サ]	停电
ためる(溜める)	[他下一]	积, 积蓄
りょうよう(療養)	[名・自サ]	疗养
よす(止す)	[他五]	停止, 作罢

練習

一、——線の漢字にふりがなをつけなさい

1. はでなサラサの色は、強い太陽の光によく調和してなかなか美しいものです。

2. これは、着物のほうが洋服より日本の気候や住居や生活様式に適しているからです。

3. やはり熱帯の気候、風土、住居によく適しているからです。

4. 次に〔食〕は衣食住の中でも特に人間の生活と深い関係があります。

5. 日本は海に囲まれた島国です。

二、——線の平仮名に漢字をあてなさい

1. このむあじによってひじょうにちがっています。

2. しゅうきょうじょうのしゅうかんなどによってあるしょくぶつをさけるといったこともあります。

3. あついくにのじゅうきょはまどをひろくしてかぜとおしをよくします。

4. がいぶからのつめたいくうきをふせぎます。

5. このようなけんちくようしきはなつはあつくてしっけが強いです。

三、次の（ ）の中に助詞を書き入れなさい

1. どうぞ、熱いうち（ ）召し上がってください。

2. 国々によって言葉（ ）ちがいます。

3. 初のうち（ ）よくわからなくて、田中さんに教えてもらいました。

4. 朝のうち（ ）勉強を終らせて、午後から泳ぎに行こうと思っています。

5. 日本は海（ ）囲まれた島国です。

四、次の文を日本語に訳しなさい

1. 老师教得好坏，直接影响到学生水平的高低。

2. 报告说，在日本由于各种公害引起的疾病和死亡在逐年增加。

3. 东北地区山多，相反关东地区平原多。

4. 多得数不清。

5. 没有比学习更难的事了。

五、次に挙げた言葉の中で使えると思うものを記号で（ ）に書きいれなさい。

A—対して B—として C—ため